

別記様式第9（第7条関係）
（その1）

報告年月日	
報告番号	（注1）

核燃料物質実在庫量明細報告書

原子力規制委員会 殿

住所
氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名） ㊞

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第67条第1項及び国際規制物資の使用等に関する規則第7条第11項（第13項）の規定により、次のとおり報告します。

工場又は事業所	名 称		事務上の 連絡先 （注5）	名 称	
	所 在 地			所 在 地	
施 設 名	（注2）			連絡員の氏名	
核燃料物質計量管理区域の符号	（注3）				
実在庫量の確認の実施の年月日	（注4）	年 月 日			電話番号（ ）

- 注 1 別記様式第 4 の注 1 の例により記載すること。
 - 2 別記様式第 4 の注 2 の例により記載すること。
 - 3 別記様式第 4 の注 3 の例により記載すること。
 - 4 実在庫量の確認を実施した年月日を記載すること。
 - 5 別記様式第 3 の注 2 の例により記載すること。
 - 6 別記様式第 4 の注 6 の例により記載すること。
 - 7 別記様式第 4 の注 7 の例により記載すること。
 - 8 別記様式第 4 の注 8 の例により記載すること。
 - 9 別記様式第 4 の注 9 の例により記載すること。
 - 10 別記様式第 4 の注10の例により記載すること。
 - 11 別記様式第 4 の注11の例により記載すること。
 - 12 別記様式第 4 の注12の例により記載すること。
 - 13 イ 報告するバッチに含まれる元素区分が 2 種類以上である場合又は元素重量若くは核分裂性物質重量が 8 桁を超えることにより、複数行で報告する必要がある場合は、当該欄の 2 行目以降に「C」と記載すること。
ロ 既に報告したデータを削除する場合又は在庫が全くない場合は「A」と記載すること。
 - 14 別記様式第 4 の注17の例により記載すること。
 - 15 別記様式第 4 の注18の例により記載すること。
 - 16 別記様式第 4 の注19の例により記載すること。
 - 17 別記様式第 4 の注20の例により記載すること。
 - 18 別記様式第 4 の注21の例により記載すること。
 - 19 別記様式第 4 の注22の例により記載すること。
 - 20 別記様式第 4 の注23の例により記載すること。
 - 21 別記様式第 4 の注24の例により記載すること。
 - 22 別記様式第 4 の注25の例により記載すること。
 - 23 別記様式第 4 の注26の例により記載すること。
 - 24 別記様式第 4 の注27の例により記載すること。
 - 25 別記様式第 4 の注28の例により記載すること。
 - 26 別記様式第 4 の注29の例により記載すること。
- 備考 1 この用紙は、日本産業規格 A 4 のつづり込み式とすること。
- 2 この報告書は、MBA ごとに別葉で作成すること。
 - 3 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。